

今を輝く人に聞く

19

まちひと ZOOM!!

皆さん、技能オリンピックを知っていますか？これは23歳以下の若者が42職種で、その技能を競う全国大会です。今年は11月に沖縄県で開催されますが、その旋盤※職種で出場するのが、三木ベルテック㈱に勤務する長岡義和さんです。

長岡さんが大会出場を目指したのは、2年前に本県で開催された技能オリンピックだったと言います。「地元選手の活躍を間近で見学し、自分も挑戦してみたいと考えるようになりました」。しかし、この旋盤職種。ものづくりの基礎とも言える技能で、予選を突破するのは自動車会社など大企業がほとんどです。そこで、長岡さんが勤める会社では、外部から講師を呼ぶとともに大会で使用する機械を購入し、練習に専念できる環境を整備しました。その結果、長岡さんは2回目の挑戦で本選出場を決めました。これは開催地枠を除き、県内で初の快挙です。「本選では5時間15分以内に事前に指定された課題を作ります。30種類ほどの工具を使いながら、短い時間で精度が高く美しいものができるよう、毎日練習しています」。

技能オリンピックの旋盤競技に出場する

ながおか よしわ

長岡 義和 さん（通町7丁目）

[Profile] 4年前に米沢工業高校を卒業し、産業用伝導機器を製造する三木ベルテック㈱（泉町）に入社。主にNC旋盤を扱う業務に当たる。

大企業に挑む！
技能五輪 旋盤競技で、



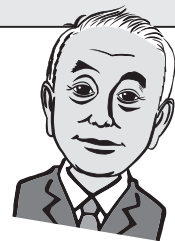
長岡さんが練習する機械の脇には、従業員の応援メッセージが掲げられ、取締役の安部さんも中小企業に夢を与える活躍をしてほしいと背中を押します。最後に長岡さんに大会の目標を聞きました。「今年が出場できる最後の年齢です。大企業に負けず入賞を目指してがんばりたいと思います」。

※回転する材料に工具を当て、切削する機械のこと

【大会情報】11月2日(金)から沖縄県で開催。建築大工職種で米沢工業高校の竹田翔太さんも出場します。

先月17日は敬老の日でした。本市の65歳以上の高齢者数は2万4886人で、総人口に占める割合は30・7%となっています。山形県では35万3791人、全国では約3557万人で、日本は世界一の長寿国となっています。さて、本市では、数え年である米寿、100歳、101歳以上を迎えた長寿の方々にお祝いの寿詞等を贈呈しております。今年も米寿が539人、100歳が44人、101歳以上が71人の計654人が対象

おしょうしな よねざわ



今月のはなし

「いつまでもお元気で」

敬老の日に想う

となりました。私はこの内、100歳を迎え、ご自宅で生活をされている7名の方を直接訪問させていただき、お祝いを申し上げてまいりました。

皆さんは大正8年のお生まれで、戦争を経験され、戦後の復興と、現在の我が国発展の原動力となってこられました。心より感謝申し上げます。お会いした方々に長寿の秘訣をお聞きしましたところ、共通していたことは、「食べ物好き嫌いがなく何でも食べることや、一生懸命働いたことかな」ということでした。これからもお元気で日々お過ごしいただけることを心から願っております。

地区の敬老会においても、楽しく参加されている様子を拝見しました。その場を段取っていただきました地区関係者の皆様にも感謝申し上げます。

これからも健康長寿日本一に向けがんばってまいります。

米沢市長 中川 勝